

# 市民協働かわら版

No.3（平成26年8月29日発行）  
発行：泉南市総合政策部政策推進課  
〒590-0592 泉南市樽井1-1-1  
Tel.072-483-0004

市民の皆さんが集まって、泉南市のまちづくりに関して自由に楽しく語り合い、将来のまちづくりに活かしていく、第3回「泉南・市民まちづくりサロン」が8月27日（水）に開催されました。

市民13名（男9名、女4名）及び職員5名（行革・財産活用室、都市計画課、人権推進課、事務局〔政策推進課〕2名を含む）の総勢18名の参加でサロンが始まりました。（共催：泉南市ABC委員会）

今回は、「まちづくり」、「景観」、「ボランティア」などについて活発な意見交換が行われました。また、都市計画課職員から現在策定中の「泉南市都市計画マスタープラン」の説明やそのマスタープランに関して市民の意見を聞く会を開催することの案内などをさせていただきました。

## 【サロンでの主な意見】

- \* 子どもや孫に帰って来てもらえるようなまちづくりをする。
- \* 人情味がある、人がいい、人との関わりを大切にすまちづくりをする。
- \* 「いいまち」ということについては、人それぞれ価値観、感じ方が違う。
- \* 泉南市には信達宿、山田家など、人に知られていない文化財がある。
- \* 熊野街道の景観をどのようにするのか、みんなで考える必要がある。
- \* 埋蔵文化財センターは、休日の休館日が多いことが残念である。
- \* 市内にあるNPO法人・ボランティア団体の育成・活用が必要である。
- \* 小さなボランティア活動でもいいから、地域全体に広がってほしい。
- \* 市職員もボランティア活動に参加するべきである。
- \* 今も働きたいと思っている高い技能を持った高齢者が多い。
- \* 泉南市の地場産業については、昔は紡績であったが、今は何もない。
- \* 泉南市には何も特徴的なものがない。
- \* 行政ではできないことを、市民が協働することでできることはしていきたい。次回からは、その具体的な内容について話し合いたい。

## 【意見に対するサロンで話し合った内容】

- \* 市民協働の推進
- \* 景観の保全
- \* ボランティア活動の促進
- \* ボランティア活動ができる環境づくり
- \* 農業の振興
- \* 山側・内陸部・海側で魅力あるものの抽出



※以上が、今回のサロンでの主な意見と意見に対するサロンで話し合った内容です。

※次回は**9月24日（水）の午後1時30分から市役所別館1階 会議室1・2**で開催する予定です。多くの市民の皆さんのご参加をお待ちしております。